

02 | プレismeyキング うつのみやとは

プレismeyキングうつのみや、略して『**プレみや**』。
宇都宮市中心市街地において、**街なかの資源を活用しながらプレismeyキングにより居心地良い空間を創出していくプロジェクト**として2021年3月に活動を開始しました。

ロゴのはなし

モザイク状の一つひとつの形は中心市街地のエリアを変形させたもの。中心市街地から様々な色を持った多様な活動が広がり、次々に生まれていくような想いが込められています。



対象地区

2020年4月に策定された「第3期宇都宮市中心市街地活性化基本計画」の対象区域を基本とします。



「第3期宇都宮市中心市街地活性化基本計画」の対象区域

構成団体

宇都宮市及び中心市街地の様々な関係者が構成員となっている**中心市街地活性化協議会**が主体となり、一般社団法人ソトノバ、日本大学工学部建築学科都市計画研究室(泉山ゼミ)との連携により取組を推進しています。



宇都宮のまちなか空間の
これからについて語りたい！

実際にまちなかのあの場所で
プレismeyづくりに関わりたい！

「プレみやカイギ」では、宇都宮市中心市街地のこれからについてみんなで楽しくディスカッションしたり、実際のアクションなど、まちで起きている動きについて定期的に報告していきます。

またそれ以外でも、**具体的にやりたい活動などがある場合は、ぜひ、プレみやにご相談ください。**一緒に可能性を探りながら、まちなかのプレismeyをつくっていきましょう！



2021.11.10-11
プレismeyデザイン in 宇都宮



2022.9.27 第1回プレみやカイギ

一緒に活動しよう、プレみや



プレみやの最新情報はコチラ

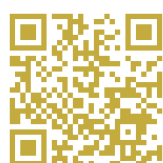
宇都宮市 HP (プレみや)



プレみや Instagram



プレみや Facebook



プレみや Twitter



パブリックスペースから一人ひとりのストーリーが
生まれる・広がる・まちなかをつくる



プレみや
プレismeyキング
うつのみや

01 | プレイスメイキングとは

日本語に直訳すると「居場所づくり」。

地域のコミュニティを中心にパブリックスペースを再考し、人々にとって特別な場へと変えていくための考え方やプロセスのことをいいます。

プレイスメイキングにより、**まちなかの空間を市民にとって居心地よい空間に変えていくことで、暮らしやすく誇りあるまちとして魅力を高めていく**ことが期待されることから、大都市に限らず、急速な人口減少が進む地方都市など全国各地でその取組は広がっています。



ブライアントパーク
アメリカニューヨーク

出典：パブリックスペースを「人の居場所」に変えていく！
J・ジョイコブズから脈々と続く「プレイスメイキング」前編 |
ソトノバ



吉白学校 神奈川県横浜市

出典：Placemaking Japan | プレイスメイキング | Instagram



みんなのひろば 愛知県松山市

出典：車より人を主役に！地域のコモンスペースとして再生した
道路「松山・花園町通り」 | ソトノバ

プレイスメイキングのプロセス

プレイスメイキングの実践と普及に取り組むアメリカの非営利団体「Project for Public Spaces (PPS)」によれば、大きく5つのステップがあると、**場所の観察、計画、空間の具現化により多くの人々を巻き込むことが重要**であるとしています。

プレイスメイキングでの5つのステップ

STEP 1 コミュニティに出会いステークホルダーを特定する

STEP 2 場所を評価し、問題を明らかにする

STEP 3 ビジョンとマネジメント戦略

STEP 4 短期間の実験

STEP 5 継続的な再評価と長期的な改善

03 | プレみやを進めていくうえでの共通指針 プレイス・ビジョン

プレイス・ビジョンは、**プレイスメイキングを実行していくための指針**をまとめたものです。行政、事業者、市民と様々な立場のひとが一緒になって、**まちなかのパブリックスペースを豊かにしていくためのアイデアと進め方**がまとめられています。

このビジョンは、公民連携によるビジョンであり、**このなかで描かれている方向性やコンセプトを基に、様々な関係者が連携、協力しあいながら、柔軟に実行して**いきます。プレイス・ビジョンは、試行・検証を繰り返しながら、適宜アップデートしていくことを想定しています。



PLACE VISION UTSUNOMIYA

プレイス・ビジョン うつのみや Ver.1.0

パブリックスペースから、一人ひとりのストーリーが生まれる・広がるまちなかをつくる

プレみや
プレイスメイキング
うつのみや

詳しい内容は
HPをご覧ください



目次

- 第1章 はじめに
- 第2章 中心市街地のエリア特性
- 第3章 プレみやでつくるまちの姿
- 第4章 プレみやの対象地
- 第5章 個別のプレイスビジョン
- 第6章 アクション・プラン
～実現に向けて～

第5章ではプレイスごとにコンセプトと活用アイデアを収録！それぞれの場所で活動を企画する、参加するきっかけとして活用しよう!!



リアルな声を聞く！ ～プレみやの活動を通して～

プレみやのコアメンバーに活動について聞いてみました！



プレみやの活動を始めたきっかけは？

賑わいのあり方が変わってくると感じました

大きな引き金になったのはコロナの影響でした。宇都宮市内では盛んにイベントが行われていました。それがコロナでできなくなり、これからの賑わいのあり方が変わってくると感じました。イベントで一日に何百、何千人集客することも必要ですが、一日十人が毎日いるような日常的な賑わいがこれからの時代に合っているかもしれないと思ったことがきっかけです。



間中美徳さん
所属：宇都宮市都市整備部 NCC 推進課



プレみやの活動に参加してよかったことは？

宇都宮の良さに気付くことができます

宇都宮市内外から多種多様な人が集まり、さまざまな話を通して、自分では気付けなかった宇都宮の良さに気付くことができます。また、実際にどういう流れでまちなかを変えるのかなど、参加を通して自分の学びにもなります。



五十畑尚人さん
所属：宇都宮大学大学院
地域創生科学研究科
社会デザイン科学専攻



プレみやの活動を通して これからの宇都宮に期待することは？

楽しく居られるような空間が溢れる宇都宮になれば

いろんな人が自分なりに楽しめて、それぞれの人たちが気取らずに楽しく居られるような空間が溢れる宇都宮になれば良いと思っています。そういう集える空間や場づくり、人づくりが継続的に行われる宇都宮を期待しています。



鷹鷹敬久さん
所属：宇都宮まちづくり推進機構